町民・職員いっしょにチャレンジ
平成 29 年 協働のまちづくり連続講座

おもしローカル。飛び出せ！地域編 @冨貴

10 月 10 日（火）の夜、「協働のまちづくり連続講座おもしローカル。飛び出せ！地域編@冨貴」の 3 回めを開催しました。参加者は、町民と職員を合わせた受講生や、事務局スタッフも含めて 24 名でした。

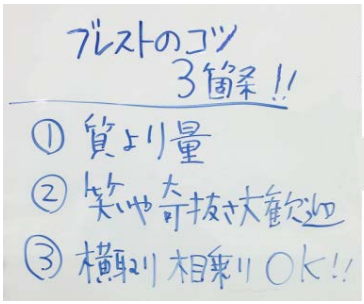
この日、前回のふりかえりに続いて４グループに分かれ、たくさんのアイデアを出し合うブレインストーミングの練習をしました。そして KJ 法を使って冨貴地区の「強み」と「弱み」の分析をしたあと、冨貴地区が 10 年後「こんなまちになったらいいな！」について、アイデアを出し合いながら話し合い、発表しました。

10 月 10 日(火)　19：00～21：30　思いやりセンターにて

第３回★「みらいを描く」 3

1 アイスブレイク（ブレインストーミング）

「りんご」や「武豊」と聞いて思いついたものを、グループのみんなで、できるだけたくさん挙げていくゲームで脳を活性化！



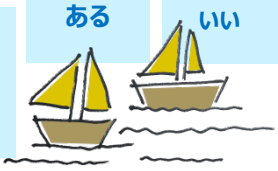
「ブレイン」＝「脳」、「ストーム」＝「嵐」の意で、「頭の中に嵐を吹かせるように、自由な発想でたくさんのアイデアを出し合う話し合いの技法」のことを「ブレインストーミング」と呼んでいます。

2 グループワーク①「冨貴。ココが強み！ココが弱み！」

＊四角の大きさは、グループワークで出されたアイデアの量を示しています。

○ ここがスキ！（強み・自慢）

- 1 位：海がある ヨットハーバー 水辺の風景
- 2 位：浦島太郎伝説 ゆかりの地
- 3 位：自然豊か
- 歴史名所がある
- おいしい店 おいしいものがある
- のどか 静か 畑いっぱい
- 交通アクセスがいい
- 冨貴という名前が良い
- 祭がある
- 人がいい
- 地域のつながりがある
- 運動公園がある
- ゴルフ場がある
- 工場・企業がある



その他　●竜宮まつりが楽しい●桜がきれい●コンビニが多くある●鉄道の分岐点●福祉事業所が多い●住みやすい●整備されていない土地、地域がある●移住が多い●地元愛がある●盛り上げようというマンパワーがある　ほか

× ここイヤかも？（弱み・課題）

- 1 位：人通りが少ない 寂れている
- 2 位：買い物が不便
- 3 位：道が狭くて危ない
- 飲食店が少ない
- 夜暗い
- 駅から遠い所が不便
- 子どもの遊び場がない
- 見所がない
- 海や川が汚い
- 知名度が低い

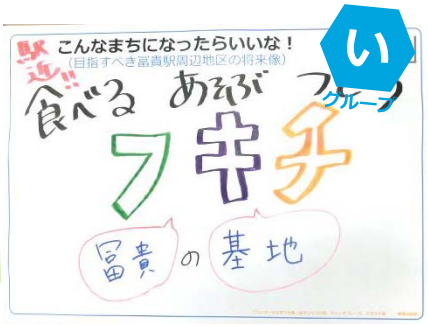
その他　●立ち寄るスポットがない●カフェがない●本屋がない●若い人が少ない●駅前の緑が少ない●観光スポットの PR が弱い　ほか

3 グループワーク②「なったらいいな！こんなまち」

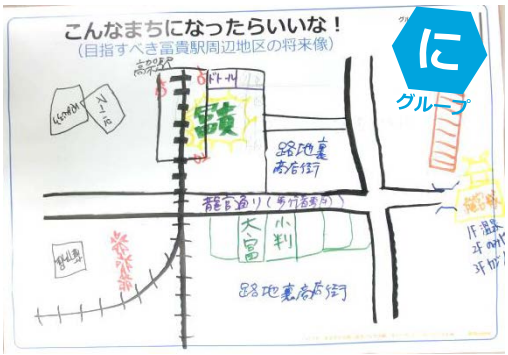
現在の富貴駅周辺地区の強みや弱みの分析をもとに、10年後の2027年にどうなっていたらいいかを考えました。

4 発表・共有

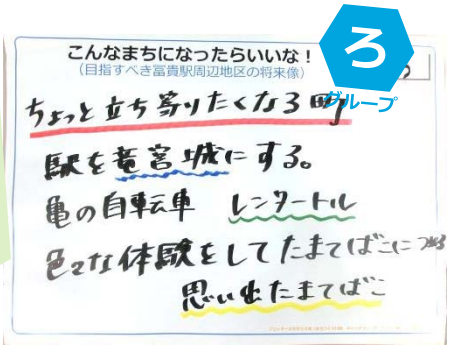
コメリのある交差点の北西部分にある300 坪くらいの土地を富貴の基点に！食品等の商業施設を設けて、多世代に渡って交流できる場に。おいしいものを食べたり、ママ友で集まって買物をしたりして…富貴のみんなの第二の家のようなものになったらいいなと思います。



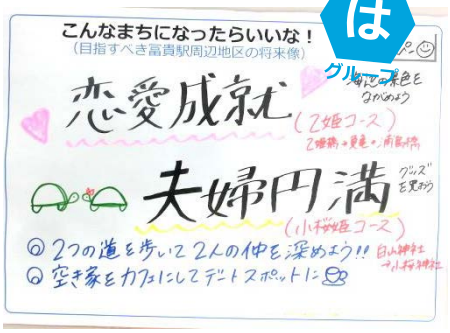
駅から海までは歩行者天国の「竜宮通り」。正面には竜宮城が建っていて、1階は温泉、2階は飲み屋、3階はカジノ、そして4階は飲み屋街！海辺にはビアガーデン。駅は高架にして若者が集まる店を誘致。路地裏には空き家を使って人が集まる工夫をしていきたいです！



立ち寄りたくなるまちにするため、駅を竜宮城に！駅から亀のレンタル自転車「レンタートル」で海へ向かう途中で陶芸や味噌作りなどを体験。そこでできたものを、玉手箱に思い出として詰めて帰ってもらう。そんなストーリーのあるまちになったらいいなと思います。



いろんな世代の観光客にアピールするため、乙姫橋からウォーターフロントまでの恋愛成就の「乙姫コース」と、小桜神社と城跡を結ぶ夫婦円満の「小桜姫コース」の2つの道をつくります。土産屋もいっぱい、空き家をカフェにして、デートスポットになるといいなと思います。



ひとことアンケートより

<u>プレストをしていく中で皆のいろんな考えが知れたのが良かった／富貴の強みや弱みを知ることができた／どんどん意見を出し合うことでアイデアが広がった！／グループでみんなで話し合えばより良いものができるんだと改めて実感しました／1つでも実現させたいです</u> ほか

発行＆連絡先：武豊町役場　企画部　企画政策課
〒470-2392　武豊町字長尾山2番地
TEL：0569-72-1111
FAX：0569-72-1115
E-mail：kikaku@town.taketoyo.lg.jp